

128. べら様 キュウセン 九線(あおべら・あかべら・もくじ)

夏



釣行データ: 2015年6月下旬、穴水、船釣。
同行の釣友よりカモメさんへ進呈前に、救出回収。

◇撮影後のコメント◇

美味しいと薄々気づきながらも、周囲の意見に同調し顔色をうかがう自分がある。つくづく自分の弱さ(人の意見に惑わされる・迎合してしまう・流される・反論できない)を噛みしめる結果となった。別の意味でほろ苦い味である。これからは胸を張って「美味しい」と主張することとする。自分ガンバレ。負けるな自分。誰が何と言おうとも怯むな。

先ずは、これまで「べら」様に対し、無礼かつ非道な言動を繰り返してきたことを猛省し、今後、二度とこの様な事を繰り返さないことを宣誓し、お詫び申し上げます。

べら様、申し訳ございませんでした。

これまでべら様に何をしてきたか、この際正直に白状する。(船)キス釣りの外道として釣れ、そのまま船上に放置し、干からびてきた所をカモメさんに進呈してきた。波に揺られると剩え踏んづけたりもした。そして、釣友と「こんなもの食えるか」と罵詈雑言を浴びせ続けてきた。ただキスの釣果が芳しくない時は、誰にも見つからない様にこっそり持ち帰り頂いていた。味噌汁または、素焼きの酢醤油で食した。その身はしっとり繊細で淡い旨味が大変上品で好かった。それを知るにも関わらず「いしかわ旬の鮨日より百選譚」の候補から当初より外していた。猛省しなければならぬ。ごめんなさい。べら様。